

令和3年度「県立学校による地域との協働推進事業」実施報告書

番号	18	学校名	御所実業高等学校
----	----	-----	----------

1. 事業内容について

取組・活動・事業名等	「こころの声きこえていますか202 inかしはら」への参画
教育課程上の位置付け・目標又は活動のねらい	イベントに参画することを通じて、精神疾患の方々やその家族への理解を深める。
連携・協働相手	社会福祉法人 萌
地域と共有している目標・課題等	社会福祉法人 萌 主催の「こころの声きこえていますか202 inかしはら」に参加協力し、来場者増加と活性化、学校と近隣住民との連携機会増加を目標とした。
取組・活動の内容（生徒の主体性、具体的活動、連携・協働内容など）	
<p>本年は、コロナの影響で模型新幹線を使って参加者に乗ってもらうことができなかった。三密を避けるために展示のみとし、子どもが座って写真を撮るなどの活動となった。今回の活動を通じて、本校の生徒がこのような物作りができることを地域住民に知ってもらい、実業高校で学ぶことの意義をより多くの人に知ってもらうことができた。</p>	

2. 事業の成果と課題

<p>事業の成果としては、多くの参加者を集めて講演会を開催することができたことである。本校以外にも、榎原市吹奏楽団の方々も参加された。</p> <p>講演会においては、公認心理師・スクールカウンセラーの小島俊久さんが講演され、精神疾患について多くの人に知ってもらう機会を創出することができた。</p> <p>今年、コロナ禍のためイベント自体が縮小傾向であった。今後は、多くの家族連れに参加していただき、新幹線に乗ってもらうことで、本校生徒の学ぶ技能を知ってもらいたいと考えている。それにより、日本のものづくりに対する理解を深めていきたい。</p>



2021. 12. 11